



## ヒツシさん、いらっしゃい。

幌別東小学校に6月11日、子羊2匹が入学し10月まで子供たちと一緒に生活します。

同小の中庭には、ウサギ・ニワトリも飼育され4年生以上の児童が世話をしています。

この日到着したのは今年2月に生まれたサフォーク種の雄。歓迎に出た1・2年生から歌や手づくりの首飾りをプレゼントされました。

NOBORIBETSU

広報  
**のぼりべつ**

'90. **7.1**  
No.477

# 感性豊かに 少年の主張



第七回登別市少年の主張大会兼担振支庁地区大会予選会が六月八日、市民会館で開かれました。

市内七中学校から男女一名ずつの代表十四名が出場したこの大会は、中学生が日ごろ考えていることを主張する大会で、一人五分間の持ち時間を使いそれぞれのテーマに沿った意見、考えを主張すると、集まった中学生や父母、一般市民約七百名から盛んな拍手がわきました。

テーマは、社会問題となっている交通事故や環境、高齢化社会などを考えたものや、自分自身の体験を感性豊かに表現したものなど広い分野にわたりました。

また、市内三高校の代表者が高校生活についての意見発表をしました。審査の間には、幌別中学校ブラスバンド部による演奏、郷土芸能の熊舞が披露されました。

- 入賞者は次の通り。(敬称略)
- ▼最優秀賞 川村友紀恵(西陵中)
- ▼優秀賞 平村 二郎(幌別中) 大平 陽子(札内中)
- ▼奨励賞 藤谷亜由弥(登別中)
- ▼努力賞 小川 亮子(緑陽中)

# 大漁だあ

六月十七日、富浦の海岸で体の不自由な市内の子供たちが地引き網漁を楽しみました。

外で遊ぶことが少ない子供たちを登別中央ライオンズクラブが、「親子が力を合わせて楽しんでください」と企画、招待したこの地



引き網漁。あいにくの雨模様のためでしたが、肢体不自由児者父母の会、その他ライオンズのメンバーや肢体不自由児通園施設のぞみ園の職員ら七十名余りが「ヨイショヨイショ」の掛け声で網を引きました。引き上げた網の中には三十匹クラスのアカハラやカンカイがどっさり。飛び跳ねる魚に子供たちは歓声をあげていました。

「漁を終えた参加者は近くの番屋ふうの建て物、富浦会館へ場所を移し、浜鍋に舌つづみを打ったあと親子でのゲームなども行い、楽しい一日を過ごしました。

# まだまだ元気 恵寿園 運動会

好天に恵まれた六月八日、市立養護老人ホーム恵寿園で運動会が行われました。

同園のゲートゴルフ場に集まったお年寄りたちは、開会式に続きラジオ体操で準備運動をしたあと「晴れのち雨」競技を手始めに、ボール運びや玉入れ、仮装競技な



どに元気いっばいの歓声をあげていました。

入園者の健康増進と屋外活動を積極的にしてもらおうと、毎年行われているこの運動会。出場したみなさんは、各競技ごとに声援を送ったりし、好天の屋外の空気を心ゆくまで楽しんでいました。

# ンブル

# 勝ちました! 初出場で 初優勝

—東日本軟式野球大会—



五月下旬に岩手県で開催された第十二回東日本軟式野球大会に、本道代表の登別・三愛病院クラブチームが優勝を飾りました。  
この大会は三重県以北のチームが集まり行われ、同チームの初出場、初優勝は正に快挙です。  
三愛病院の職員を中心に地域の

野球好きが集まり結成したこのクラブは、昨年の全道大会優勝を契機に冬は基礎体力をつけ雪が解けてからは毎日、勤務終了後二時間程練習を続け本大会に挑みました。同クラブチームは本来、楽しむ野球、親睦を深める野球を主眼に置いているとのことですが、今回の優勝は地域の明るい話題のひとつとなりました。窪谷監督は、「上をねらってみようか。ということ而努力しました。東日本大会で優勝したチームは、ひとつ上のランクに上がり天皇杯をねらうことになりましたが、三愛病院野球部にそれは任せて、私達はまた楽しむ野球をする予定です。大会のベンチでリラックス野球を指揮した同監督は笑みを浮かべて語ってくれました。

## 音頭 「おらがふるさと 登別」 完成披露

六月十五日夜、登別小学校で開かれた登別地区青少年健全育成協議会の総会のあと、「おらがふるさと登別」と題した新しい音頭が披露されました。



この音頭は、登別東町に住んでいる有坂了源さんが作詞、登別中央病院の職員が作曲し、室蘭在住の舞踊家、若柳吉定美さんの振り付けにより完成。フンベ山、マリパークなどの地名や名所が詞に入った軽快な感じの曲で、躍進、発展、喜び、鬼の四つの表現動作が加わっただけにでも親しまれるものとなっています。

登別若樹会のメンバー十一人が模範を示したあと、同協議会のメンバー約二十名も早速「ふるさと音頭」に挑戦していました。  
今後は、地区の子供たちなどに広め、今年十五日のマリンパークオーブン記念イベントで一般に披露される予定となっています。

### 市制施行20周年記念

## ふれあい広場 '90 のぼりべつ



開催日/8月4日(土)・5日(日)

開催場所/市民会館及び同駐車場

「ふれあい」で生まれる正しい理解」をスローガンに、8月4日(土)、5日(日)の両日、登別市民会館と同会館駐車場で「ふれあい広場 '90 のぼりべつ」が開催されます。

この催しは体の不自由な方と地域住民が希望を語り合い、豊かなまちづくりを目指そうと、市制20周年を記念して行われるものです。

◎体験の広場 ◎ふれあい交流会 ◎ふれあいの店  
◎語らいの広場 ◎ボランティアコーナー ◎障害者福祉展  
その他、鬼サミットに関連し「鬼グッズ」等の販売を予定しています。

みなさんのご来場を心よりお待ちしております。

わ だ い  
ス ク ラ



# 20年を節目に 新たなまちづくり

## 全国五百七十番目 道内で二十番目の 市として誕生

昭和四十三年一月、三重県久居町(現久居市)長から一通の文書が郵送されてきました。その内容は、「全国で三万人以上の人口を有する町は三十二。市の昇格規準は、五万人以上であるが、市の中には既に三万人を割っているところもあるので、この際全国的に大同団結をして共に市制実現運動を展開しようではないか」というものでした。

この親書を受けた全国三十二の町は、同年五月「新市制実現期成会」を結成し市制実現に向けて運動を展開することとなりました。道内では、登別・亀田・恵庭・羽幌が参加、関東以北では、登別町が期成会の副会長となり強力に運動を展開しました。

昭和四十五年三月二日、衆議院で「人口三万人以上五万人未満の市昇格に関する地方自治法改正案」が通過、同四月に参議院で可決成立しました。

登別の市制は、道議会の議決を経て八月一

日に施行され、全国で五百七十番目、道内で三十番目の市として仲間入りしました。

## 公共施設・生活環境整備が 急務の二十年

市制施行時四万六千八百八十六人の人口が現在、五万六千三百九十九人。この間登別市は二度のオイルショックとこの地方を支えてきた基幹産業の構造調整の波に洗われながらも、生活環境と公共施設の整備を軸にまちづくりを進めてきました。

市制施行時と前後して、登別市は、室蘭工業園のベッドタウンとしての傾向が強まり、人口の急増が見られたことから、教育施設と生活環境の整備が急務でした。

昭和四十五年幌別東小学校、同四十六年若草小学校、四十九年西陵中学校、五十八年緑陽中学校と義務教育施設の建設が相つぎ、又若草町、新生町では、良好な住宅地の形成を目指して昭和四十八年から上鷺別東部地区土地画整理事業が実施されました。総面積百十畝、七千四百人の人口はり付きを想定したこの事業は、昭和五十六年に完成。現在では、新しい住宅が立ちならび登別市内では、最も

昭和44年頃の  
若草3丁目付近



現在の若草3丁目付近  
(昭2.6.20)



# 市制20周年記念事業

## ◎登別市生涯学習基金

生活水準の向上や余暇時間の増加など、社会的条件の変化に伴い生涯学習の関心が高まる中で、市民の幅広い学習意欲に対応するため基金を創設しました。

## ◎デンマークミッドフュンズ合唱団合同公演

デンマークのミッドフュンズ高等学校合唱団と市内の合唱団体による合同公演を開催します。

- ▶日時 7月21日(土) 午後1時30分開場 午後2時開演 ▶場所 市民会館 ▶入場料 無料 ▶出演団体・デンマークミッドフュンズ高等学校合唱団・登別市少年少女合唱団・鷺別中学校合唱団・幌別中学校吹奏楽部・市内女声コーラス
- ▶特別出演・室蘭市ボア・ロシニョール女声合唱団と北辰緑ヶ丘合唱団

## ◎市制20周年記念式典……8月1日

市制施行20周年の節目を迎え、市民会館において式典が開催されます。

## ◎夏期巡回ラジオ体操会

NHK全国ラジオ放送による体操会が行われます。市内3つの会場に4,000人の市民が参加し、健康づくりに励む様子がラジオ電波に乗り全国に紹介されます。

- ▶日時 8月3日(金) 午前6時00分(参加者集合 午前5時50分)
- ▶会場 幌別地区…市営陸上競技場(雨天時…幌別中学校体育館)、鷺別地区…鷺別小学校グラウンド(雨天時…同小体育館)、登別地区…登別中学校グラウンド(雨天時…同中体育館)

## ◎ふれあい広場 '90のほりべつ

体の不自由な方とのふれあいを通しノーマライゼーションの考え方の理解と定着を図ることを目的とします。

- ▶内容 体験広場、ふれあい交流会、ふれあいの店、ボランティアコーナー ▶日時 8月4日(土)、5日(日) ▶場所 市民会館及び市民会館駐車場

## ◎ザ・ベンチャーズコンサート

エレキギターによる演奏会

- ▶日時 8月15日(水) 午後6時 ▶場所 市民会館 ▶入場料 3,000円(前売り)

## ◎鬼サミット・登別

鬼サミット・登別は、全国の鬼にまつわる自治体の首長によるシンポジウムなどが行われます。

- ▶内容 鬼情報編、鬼文化・鬼まちおこし編、鬼芸能編、鬼物産編、鬼遊び・鬼まつり編 ▶開期 8月24日(金)～26日(日) ▶場所 登別温泉及び市民会館 ▶入場料 無料

## ◎北電ファミリーコンサート

札幌交響楽団によるクラシックコンサートを開催します。

- ▶日時 9月15日(土) 午後6時30分 ▶場所 市民会館 ▶入場料 無料

## ◎歌舞伎公演

文化庁移動芸術祭歌舞伎公演(出演…尾上菊五郎、市川佐団次、坂東彦三郎 他) ▶日時 10月31日(水) 昼夜2回公演 昼…午後1時、夜…午後6時 ▶場所 市民会館 ▶入場料 A席…4,000円、B席…3,000円、C席…1,500円(予定)



▲デンマークミッドフュンズ高等学校合唱団の皆さん

# 二十周年を

## 契機として…

市制施行二十年を迎えた登別市は、やっと成人を迎えた青年都市と言えるかも知れません。

幸いにして登別市は、緑豊かな自然と天与の資源である温泉に恵まれ、道内有数の観光地として高い評価を受けています。

この二十年を契機にもう一度ふるさと登別を見直し、二十一世紀に向けたまちづくりのための第一歩としたいものです。

進展の著しい地区となりました。  
また、市立図書館(四十七年)総合体育館(四十九年)婦人センター(五十三年)、老人福祉センター(五十六年)、市民会館(五十八年)などの建設に加え、今年十月供用開始予定の公共下水道事業の取り組みなどこの二十年は、公共施設や都市基盤の整備に多くの予算が費やされてきた時代と言えるでしょう。

いま、二十一世紀が間近に迫り、時の流れは情報化、国際化、高齢化と早いテンポで進んでいます。  
私たちはこの二十周年を節目に、もう一度このまちの歴史や文化、自然や産業などを見つめなおし、将来に向けた豊かで美しいまちづくりのため市民が一体となって議論を深めていくことが必要でしょう。

名実ともに世界の人々が集い合う国際観光レクリエーション都市として今後一層の整備が求められてくることでしょう。  
さらに、長年、室蘭工業圏のベッドタウンとして発展してきた経緯から登別市は工業の集積が高いとは言えない状況が続いています。豊かで活力ある地域経済の形成には、産業構造の均衡ある発展が必要です。  
今年六月進出が決定した株式会社・ポニツクと大和電機工業(株)はどちらも知識集約型・先端技術型の企業であり登別市にはない新しい産業の芽生えとして期待が持たれています。

# アンデルセンの足跡から 合唱団がやってくる

## 市内合唱団との合同コンサート

市制二十周年記念事業の一環として、デンマークミッドフュンズ高等学校合唱団を迎えての楽しいコンサートを開催します。

アンデルセンの国からやってくる合唱団の美しい歌声をぜひご鑑賞ください。多数の市民の皆さんのご来場をお待ちしています。

▼日時 七月二十一日(土) 午後二時三十分開場、午後二時開演

▼場所 市民会館

▼入場料 無料

▼問い合わせ 市教育委員会社会教育課(☎1100)

平成元年五月に着工した登別マリナーパークの工事が、今月二十日のオープンを前にいよいよピッチで進められています。

この大規模プロジェクトである登別マリナーパークのオープンは、新たな登別観光の幕明けを示すものとして大きな期待が寄せられています。

本号では、二十日のオープンの先立ち施設の概要などについてお知らせします。



海洋ファンタジー館内の人魚姫の像

登別マリナーパークは、市が登別漁港周辺とフンベ山周辺を都市公園として整備し、その整備区域内で市などが出資する第三セクター、株式会社北海道マリナーパークの事業として建設しているものです。

「北欧ロマンと海洋ファンタジー」をテーマに北欧の古城を中心とした街並の再現と、光と魚達の演出による幻想的な世界の演出をめざしています。メイン施設となる「ニクス城」は、デン

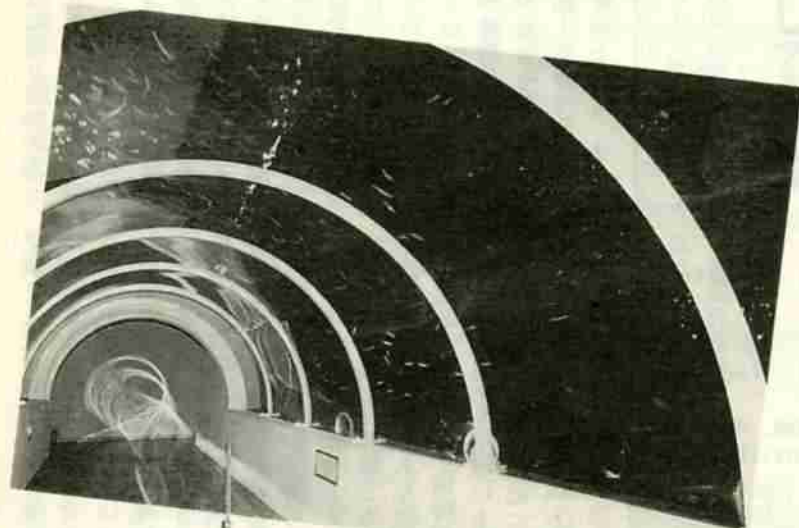


▲デンマークの古城「イーエスコー城」をモデルにした「ニクス城」。1万匹の魚たちがマリナーパークの世界へいざないます。

マークのオーデンセに実在し、中世を代表するヨーロッパで最も美しいルネッサンス様式の水名城郭といわれる「イーエスコー城」をモデルにしたものです。この「ニクス城」内部は、頭上に魚を眺め、海底にいる気分が味わえる二本の水中トンネルや、水深八メートルのジャイアントケルプ水槽、十六個の展示水槽等々。約百種類、一万匹の魚たちを見ることが出来ます。

隣接して建っている二つの全天候型シヨールでは、イルカとアシカがたのしいシヨールを見せてくれます。ラッコは子供達の人気ものとなることでしょう。

その他、アンデルセン・ストーリーにはレストランなどの飲食街、スカンジナビア・ストーリーには北欧の陶器、ガラスなどの物販店



▲頭上に魚を眺め、海底気分が味わえる「水中トンネル」は寒流、暖流の二本です。



や展示コーナーもあり、北欧の文化を知ることができます。  
 「デンマーク・ミッドフュンズ高等学校合唱団」が来日し、幌中吹奏楽部や温小マーチングバンドと共にオーブンに花を添えるほか、地元の商店街、町内会などで結成された「マリンパーク歓迎期成会」では、マリンパークを題材とした絵や写真などの創作展を開催し、市民一人ひとりが誇りに思える施設にしようと積極的な活動を展開しています。

「NIXE」は、古代ゲルマン神話に出てくる若く美しい女性の水の妖精。ニクスの姿は、水に濡れたようにしっとりとした髪をして水辺や水面にたたずんでいます。その声も美しく、歌声にまでわされた船が出たという「ローレライ」のような妖精ともいわれています。

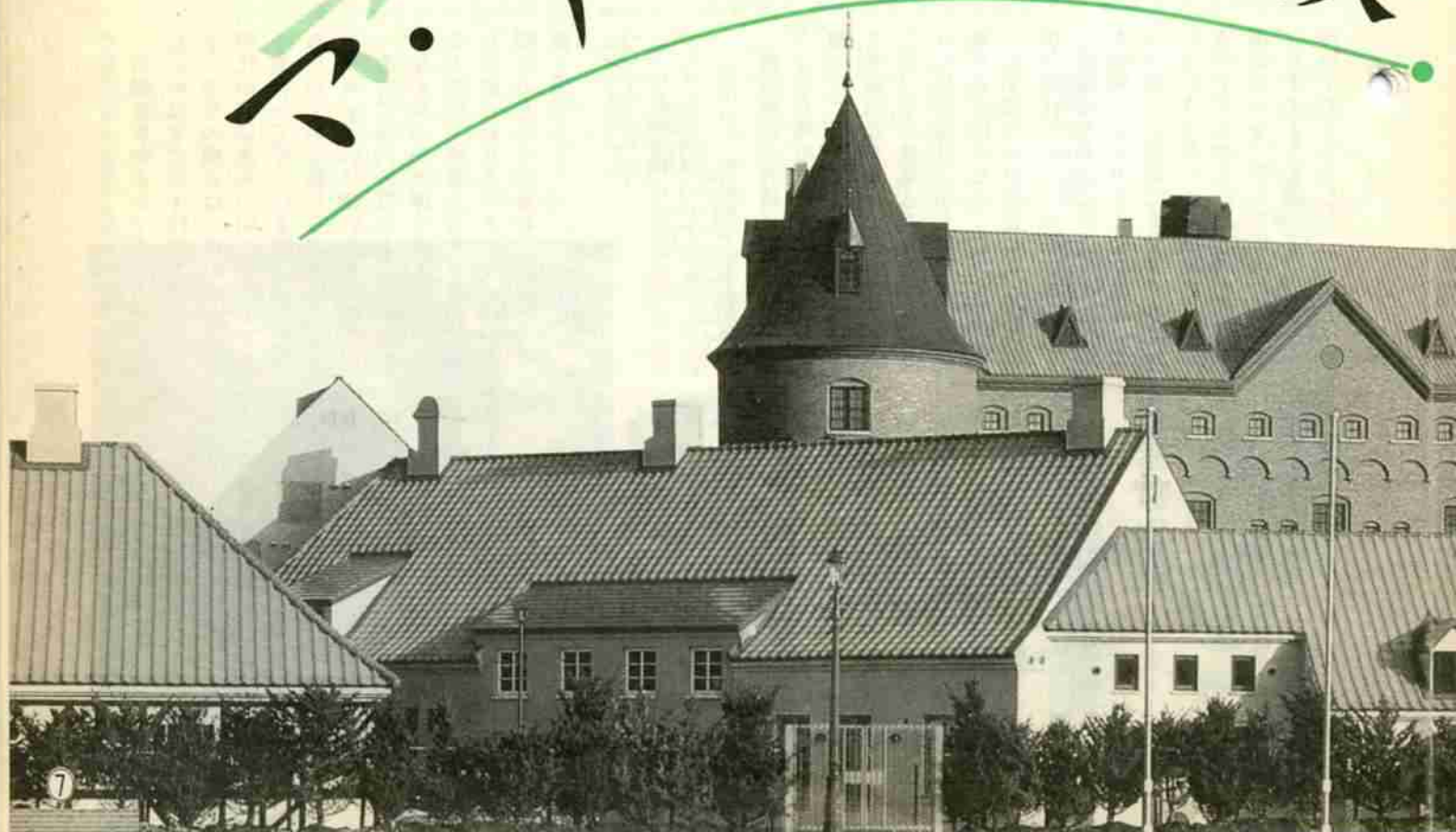
「ニクス」とは？



▲北欧の街へ来たような錯覚を起こしてしまう「ニクス広場」



ひと足お先に……  
 ス・リ・ン・体・験



## 「登別子ども劇場」の 設立をめざして

リポーター 坂本 優穂 さん



坂本 優穂 さん (榑木町在住)

坂本さんは、ご主人の仕事(理髪店経営)を手つたうかたわら、地元の文芸誌に創作を発表する文学好き。

ご家庭では、二人のお子様のおき母親でもあります。

感動する心を  
育てたい

一九六五年、九州の福岡で生まれた「子ども劇場」という親子が共に参加する文化活動をご存知でしょうか。七年後には室蘭にもでき、現在、全国五百余りの市町で組織され、活動を続けています。登別にも「子ども劇場」を、と室蘭からの独立をめざして動き出したお母さんたちがいると聞いてさっそくレポートしてみました。

で、会員同志が知恵を出しあったプログラムが並びます。いずれも誰かに一方的に与えられるものでなく、準備から実現するまでを親子で協力してつくり上げることが狙いとなっています。文化の創造と実践を通して感動する心を育てたいとの願いがこめられています。

いま「地方の時代」といわれる、まさにその理念に通じる考え方に基づいて彼女たちは動き出そうと求めているのだと思いました。

「現代は色んなものを子どもから奪って豊かになった気がします。だからそれをちゃんと返してやりたいんです。何もしないで流れにまかせていたら、子どもが子ども

でなくなるように怖いんです。」真剣なまなざしでそう語ってくれたのはまだ二十代のお母さんです。彼女の痛みは、迷いながらも時代の波に逆らい切れずに子どもを追いついて、いま苦しい思いをかみしめている私たちの年代の痛みよりも、あるいは深いかもしれない。

あなたも

参加して

みませんか

幌別地区の会員は現在百二十人。これを七月の例会までに二百人に増やし、事実上の旗上げ公演となる準備例会を来春までには！とのこと、その意気込みと熱気に押されて賛助会員(年会費三千元)を集めると約束しました。

親子共々の参加となると会員の世代交代も早く、活動エネルギーの継続のためには何よりも「子ども劇場」がお母さんたち自身にとつて楽しい活動でありますように、いきいきと楽しんで活動する親の姿が子どもたちに自主的な活動を選択させる、そんな生きた教育となりませうと願って、心からの声援をおくりました。



登別の子供たちにも  
劇のおもしろさをおしえたいと  
「子ども劇場」設立をめざす  
お母さんたち

※「子ども劇場」に興味のある方は宮本さん(☎0285)までご連絡ください。



# 友達の輪



菊地 真澄さん

(37歳 主婦) 柏木町在住

## 夢

会社を大きく  
するのことに

開口一番、「普通の主婦なので本当に私でいいのでしょうか。登別市民五万六千人の中の一人として市の広報に載るなんて、宝クジにでも当たった気持ちなんです」と、菊地さん。

「子供に主婦も勉強している姿を見せたくて始めたペン習字とミニバレエに熱中しています。『静と動』の感じが何とも言えないんですよ。スポーツは大嫌いだったのに主人に引っぱり出され

て始めたんですが、今は二人の共通の趣味ができて、とっつもうれしんですよ。他にもラケットテニス・水泳・山登りも」と、過去形、現在進行形の趣味の多さにビックリ。

そのご主人は、三年前に独立した建築大工さん。

「家の中で事務を主にしていますが、トラックにゴミを積み込んだり、現場の掃除もするんですよ。一緒に仕事をするようになってから楽しい反面、ケンカもする事が多くなったんです。原因は私が主婦の立場で口を出しすぎたり、帳簿のつけ方が遅いとかですけれど。仕事やミニバレエといろんな所で人とのふれあいを大切にしている菊地さん。

「特に心がけている事は、他人の欠点は見ないようにして、良い所だけ見るようにしているんです。夫婦にも言えますよね。主人と二人、会社を大きくして事務所も構え、お客様に喜ばれる仕事をしていくこと。その延長で温泉付きの家を建てて住めたら、私の夢なんです」と明るく笑ってくださいました。

〈リポーター感・自立する主婦もいけれど、二人三脚、夫唱婦随というの捨てがたいものです〉

次回は、菊地さんご紹介の片倉町在住・佐藤豊太郎さんです。お楽しみに!!

こ・ん・な・や・い

あ・ん・な・や・い

私の好きな場所

## 其の参 知里真志保記念碑

故郷をしのび、海の見える丘に住みたい」と口癖のように語っていた天才言語学者知里真志保博士の記念碑。生涯をアイヌ語の研究に捧げた登別出身の知里博士の記念碑は、太平洋を望む登別本町三丁目の高台にあり、富浦墓地から行くことができます。

語辞典三巻と別巻一・二を刊行。

アイヌ語の本格的研究者としての名声は国内ばかりでなく、遠く海外でも高く評価されています。

博士の生前の希望をかなえたこの記念碑は、緑に囲まれ、眼下に太平洋を見わたす高台に昭和四十八年に建立されました。

一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

博士は、明治四十二年登別に生まれ東京帝国大学を卒業。アイヌ語の言語学的研究を志し、アイヌ



落ちついた雰囲気の中にある知里真志保記念碑



ふるさと市民セミナー

「市内探訪バスツアー」

ふるさと広場実行委員会は、  
登別の歴史・自然・文化・産業・  
観光を訪ねて、ふるさと登別を  
総合的に学習する市内探訪バ  
スツアーを開催します。お気軽  
にご参加ください。

- ▼参加料 無料
- ▼募集人員 百五十名ずつ募集
- ▼持参するもの 保険料百円、  
歩きやすい服装・くつ、昼食
- ▼申し込み方法 七月五日から  
全コース受け付け開始
- ▼問い合わせ ふるさと広場実  
行委員会事務局、市教育委員  
会教育課（☎1100）

学 習 日 程	ふるさと探訪バスツアー コース	開催日 (雨天の場合)	各地区集合場所及び時刻(最寄りの場所に集まって下さい)							終了時刻	
			はまなす国体 バス停	麓別公民館	新登別1丁目 バス停	市民会館	富浦駅バス停	登別公民館	中登別 (小林商店)		温泉公民館
学 習 日 程	麓別岬から幌別の開拓を訪 ねて <small>日産、南原謙助、典造、池田公直、鶴岡四郎、野村の 地、ジョンパトチェラー、室賀、片倉善三郎、鶴岡、鶴岡 会館、川上公園、穂上資料館、開拓記念碑ほか</small>	7月22日(日) 雨天 7月29日(日)	午前 9時25分	9時30分	9時20分	9時10分	9時20分	9時10分	9時05分	9時00分	午後3時 (予定)
	明治・大正の黄金ラッシュ の鉱山を訪ねて <small>カムイメア登山道、横濱ダム、ダム遊歩、鉱山の 自然、旭産、百々、銅製の碑、三段の滝、川又温泉、 鉱山探検のイラスト上演</small>	8月12日(日) 雨天 8月19日(日)	9時00分	9時10分	9時20分	9時30分	9時20分	9時10分	9時05分	9時00分	午後3時 (予定)
	昔の石材の町「登別」と温泉 のルーツを訪ねて <small>札幌開拓記念館、札幌開拓記念館、札幌の自然、アツル ハル、銅製の碑、知事自志の碑、カムイメ ア、カムイメア登山道、サマニシ文化場、大涌田、文字碑、 地蔵堂ほか</small>	9月16日(日) 雨天 9月24日(日)	9時00分	9時10分	9時20分	9時30分	9時20分	9時10分	9時05分	9時00分	午後3時 (予定)
	神秘的湖「たちばな湖」と緑が 映える「カルルス」を訪ねて <small>野村の碑、文字碑、奥山温泉、カルルスサンスポ ラウンド、横溝ほか</small>	10月7日(日) 雨天 10月10日(水)	9時00分	9時10分	9時20分	9時30分	9時00分	9時05分	9時10分	9時20分	午後3時 (予定)

歌っているよ  
若返る!!

初心者  
コーラス  
教室開催

市教育委員会は、  
次のおり楽しいコ  
ーラス教室を開催し  
ます。

▼日時 七月十八・  
十九・二十五・二  
十六・八月二日、  
午前十時正午ま  
で

▼場所 市民会館中  
ホール

▼対象 五十歳以上  
の女性

▼講師 北川恵子さ  
ん  
▼受講料 無料  
▼募集人員 三十名  
▼曲目 季節の歌  
(童謡など)から演  
歌まで  
▼申し込み方法 七  
月五日より市教育  
委員会社会教育課  
(☎1100)

「夏の少年宿泊研修会」  
仲間づくり  
チャレンジ

市教育委員会は、豊かな自然の  
中で楽しい体験学習会を次のとお  
り開催します。

▼日時 七月三十日(月)～八月  
一日(水) (二泊三日)  
▼場所 国立日高少年自然の家  
(沙流郡日高町)

▼対象 小学三年生以上の児童・  
生徒  
▼募集人員 百名  
▼参加料 二千円(食事代・写真  
代・バス代含む)

▼申し込み方法 市内児童館に申  
し込み用紙がありますので参加  
料を添えてお申し込みください。  
▼申し込み期限 七月十日(火)  
まで

▼問い合わせ 市教育委員会社会  
教育課(☎1100)

第九回工学院祭

七月二十日～二十二日  
日本工学院北海道専門学校  
の九回工学院祭が、七月二十日から  
二十二日までの三日間行われます。

日頃お世話になっている市民の  
皆さんと、若さあふれる工学院の  
学生とが一緒になって楽しめる祭  
を目標にしていますので、ぜひご  
来場ください。  
二十日は前夜祭で、夕方より男

子寮(千歳寮・新川寮)対抗の綱  
引き大会が行われ日暮れより花火  
大会が色どりを添えます。二十一  
日と二十二日は、体育館のステー  
ジで市民も参加できる企画も用意  
しています。その他、子供向けの  
アニメ映画、身体の不自由な方が  
製作した木工製品などの展示・販  
売を武道場で行います。二十一日、  
最終日のイベントとして有名芸能  
人のコンサートも予定されていま  
す。

※工学院までの無料バスの運行も  
予定されています。詳しくは日本  
工学院学院祭実施委員会(☎0  
888)までお問い合わせくださ  
い。

夏の  
交通安全運動

七月一日～八月九日

七月一日から八月九日まで  
の四十日間、夏の交通安全運  
動が実施されます。

- 市民の皆さんのご協力をお  
願いします。
- ◎運動の重点目標
- ▼スピードの出し過ぎなど無  
謀運転の防止
- ▼二輪車の交通事故防止
- ▼歩行者と自転車利用者(特  
に子供、高齢者)の交通事  
故防止

# 社会を明るくする運動

青少年の非行防止と更生の援助を目的とした「社会を明るくする運動」が七月一日から三十一日までの一か月間、全国一斉に展開されます。

最近の少年非行は、殺人・強盗などの凶悪事件が跡を断たないばかりか、窃盗事犯及び薬物濫用事犯の多発、女子少年や無職少年による非行が著しく増加しています。こうした状況に対処するためには、青少年の道徳意識を醸成するとともに非行原因となる事態の改善、また、非行に陥った少年の更生のために幅広い地域活動を繰り広げる必要があります。そのため

市が中心となり、警察・学校関係・PTA・社会福祉団体・社会教育団体などの協力を得て啓もうパレードや児童生徒及び婦人を対象とした映画会、地区懇談会を実施します。青少年の健全育成と明るく住み良い社会をつくるため、市民一人ひとりの協力とご参加をお願いします。

◎第四十回社会を明るくする運動 啓もう並びに交通安全啓発パレード  
▼日時 七月十二日(木)午後二時より  
▼コース 若草小学校グラウンド、若草中央公園、折り返し、若草

小学校グラウンド

▼その他 北海道警察音楽隊同方ラーガード隊によるドリル演奏を実施

※雨天の場合は、若草小学校体育館で北海道警察音楽隊の演奏会に変更します。

▼問い合わせ 市役所社会課 (☎01911)

## 市民パワーで手づくり祭り

### 祭りを……

一昨年十一月、室蘭市内で発生した暴力団組長射殺事件に端を発した暴力団抗争事件は、平和で明るい市民生活を脅かし、善良な市民をかつてない不安に陥れました。この中で、市内からいっさいの暴力を追放しようとの気運が盛り上がり、全市民的に暴走協が結成され、市民挙げての暴力追放運動が展開されました。

### 七月からは「お祭りの季節」

七月に入ると登別市内も本格的な「お祭り」の季節を迎えます。市内各地で様々なお祭りが行われ、露店が子供達の夢をさそいます。

しかし、中には暴力団とつながりを持ち、暴力団の有力な資金源となっている露店もあります。

市は、昨年、安全で住みよい街づくりのため暴力追放運動の一環として関係機関と連携を図り、お祭りから暴力団とつながりのある露店を排除し、市民みんなの手で創意と工夫にあふれた「手づくり祭り」を実施しました。

当初は、お祭りの風情がなくなるとはとの心配の声もありましたが、お祭りを盛り上げようとする市民パワーにより、例年とは違った楽しいお祭りが出現しました。お祭りに露店はつきものですが、暴力団とのつながりのある露店は資金源を断つためにぜひ排除しなければなりません。

市は、今年も暴力追放運動を更に強力に推しすすめるため、お祭りから暴力団とのつながりのある露店を締め出すこととしました。



昨年のお祭り風景

### 「みんなの手で手づくり祭りを」

市民みんなの創意で安全で楽しい「手づくり祭り」を作りあげ、お祭りを市民のふれあいの場とすることが大切です。市としても、各地区における「お祭り」の実施についての情報やアイデアの提供、出店の方法、各種許可など積極的に協力し応援させていただきます。ぜひご相談ください。

▼連絡先 市役所市民課 (☎01855)

## 国内・海外派遣研修参加者募集

国内・海外派遣研修事業は、市民の方々に異なった歴史や文化、生活実態などに接してもらい、そこで得た体験や知識を「まちづくり」

に生かしていくことを目的としています。

昨年度のこの研修には、国内三個人・三グループ、海外一人を派遣しました。派遣された方々は、それぞれのテーマで研修を終え、現在「いきいき人とまち推進会議」のメンバーとして積極的にまちづくりの議論に参加しています。

「まちづくり」に取り組む意欲を持ち、そのために見聞を広めたいと考えている方のご応募をお待ちしています。

▼応募要領 市役所、各支所にある申し込み書に小論文(四百字詰め原稿用紙五枚程度)と住民票謄本を添えて市役所企画調整室(〒059 登別市中央町6-11)へ提出してください。

▼応募締め切り 七月十日(火)  
▼問い合わせ 市役所企画調整室 (☎01122)

事項	内容
派遣研修先	国内および海外
研修実施期間	平成2年8月1日～平成3年2月28日
派遣対象者	登別市に住所を有する15才以上の個人、またはグループで、帰市後、研修の効果をも市民自らの手によるまちづくり活動に、積極的に生かせると思われる方。
派遣者の責務	派遣者は、研修終了後市長に報告書を提出する。また、「いきいき人とまち推進会議」のメンバーとなる。
補助金額	「登別市職員の旅費に関する条例」の規定を準用し、予算の範囲内で補助する。 【限度額】 (国内) ●個人………20万円以内(5人程度) ●グループ………100万円以内(5人程度)(5グループ程度) (海外) ●個人………100万円以内(2人程度)
選考方法	小論文・面接審査を行なう。
決定方法	選考委員会の意見を踏まえ、市長が決定する。

安政四年(一八五七)江戸幕府

直属の箱館奉行堀織部正、翌年同奉行村垣淡路守らが、蝦夷地巡検の際、鎮台(奉行)ハジメ何レモ疲労、一身満汗、八・九丁毎ニハ屹ト小憩ス」と全身汗だらけで苦勞しながら、登別温泉を視察しているのは特別の事で、温泉規模、景観、霊地、経済的に満山硫黄を評価し名湯であると述べている。

北海道の名付け親、松浦武四郎は「金瘡(刀傷)・打ち身・疥癬、諸瘡ヲ第一トス」とその効能を書き、「奇トスルハ獸鳥類トモニ此処ニ身ヲ過テ来リ、沐スルコト度々見侍ルト、虚談ニモアラザル様ニ聞ケリ」。獸や鳥まで入湯にくることを聞いたが嘘のようにみえないと述懐している。

## 郷土史点描

### 登別温泉の文化財



登別郷土文化研究会 宮武 紳一

アイヌ語のクスリエサンベツ(葉湯・そこを・出てくる・川)、(ア)クユ(われら・飲む・温泉)、シツカルユ(目を・治療する・温泉)などと呼称される地名ももうなづける。明治三十八年(一九〇五)日露戦争の負傷兵療養所として陸軍省の指定を受け医療との関係も深い。

とにかくひところは北海道温泉場郵便物が届き、東洋一の温泉場として知られたのも素晴らしいことであった。

明治期に來泉した政・財界人も数多い。五稜郭で倒幕軍と戦った榎本武揚をはじめ、北海道初代長官岩村通俊、渡辺千秋、調所広丈、後藤新平、尾崎行雄、渋沢栄一らの面々。文化人として佐々木信綱、大町桂月、徳富蘇峰、與謝野寛・晶子、有島武郎、高浜虚子、徳田一穂、武林無想庵、森田たま、斉藤茂吉、山崎剛平、白田亜浪ら、第二次大戦後、伊藤整、中野好夫、高見順、武者小路実篤、志賀直哉など名前をあげるときりがなく、

現様と稱し、三百年前から祭ってありました。然るに明治四十四年(一九一三)山火のため黒焼けとなりオッポリ出されてあったのを滝本家は、己が家に持ち帰り一時お祭りし、後に元の権現沢にお堂をつくりお戻したのであります」と記載。事実、黒焦げの観世音菩薩像が地獄谷入口に祭られている。しかし円空上人作「鉈作り観音」の別像が登別温泉の観音山聖光院に石川氏の尽力で安置されているのである。同氏によると、名古屋の荒子観音寺の口置即全上人と師弟関係にあり、昭和三十三年同寺より譲り受け昭和四十年聖光院に安置されたもので、観音像は台座をいれて三十八センチほど、薄黒くすんだ立像は円空後期の激しく鋭

登別温泉に残した彼らの文章による文化的遺産も数多く残されていることであろう。その中で歴史的遺物がよみがえり、文化的遺産が生まれているのも事実で温泉ならではと思われるものがある。そのひとつが例の円空上人の鉈作り観音である。

昭和四十五年、当時八十五歳の石川修次氏の記録によると、「登別温泉の名所、地獄谷に近い権現沢(湯沢付近)には、円空上人と申す僧の彫刻になる鉈作り木像が権

今月から(七月一日)から

## し尿処理手数料は「グリーンチケット」で!

今月(七月一日)から、し尿処理手数料は「グリーンチケット」でお支払いください。

「グリーンチケット」は、各地域の取り扱い所で販売していますので事前に購入してください。

### 登別温泉町の交番が仮移転します

登別温泉町の警察官派出所が新築工事のため仮移転します。移転先は、現在地より約八十メートル国立病院寄りの旧ガソリンスタンド跡です。

- ▼仮移転期間 十月下旬まで
- ▼問い合わせ 登別温泉警察官派出所(☎02310)

### 排水設備工事

#### 指定店のお知らせ

今年十月、公共下水道が供用開始されることに伴い、供用開始区域の市民の皆さんが設置する排水設備の工事を行う指定店が決まりましたのでお知らせします。

- ▼確認申請の受け付け 平成二年八月一日より
- ▼工事の開始 平成二年九月一日より
- ▼問い合わせ 市役所下水道課設備指導係(☎9052)
- ※申請手続きは、工事指定店が行いますので工事指定店にお申し込みください。

### 登別市排水設備工事指定店

業者名	住所	電話
磯松建設株	富士町7丁目42-3	85-2338
株合田設備	片倉町2丁目24-26	85-5029
オール設備株	中央町1丁目4-10	85-2169
興和工業株	新栄町1番地12	88-1101
高橋衛生工業株	片倉町3丁目13	85-5585
株藤田設備工業	登別東町4丁目31-7	83-3154